



## 浴衣姿 京・二年坂

私は以前から、二年坂から三年坂へ連なる街並みを映像化しようと思っていた。あえて真夏の京都を訪ねてみると、考えの甘さを見せつけられてしまった。目のくらむような猛暑は高齢の体には過酷以外の何ものでもなく、わずかに時間半の取材で熱中症を患うはめとなった。

二年坂の榎屋町を上りつめると清水三丁目に至る。二年坂の由来であるが、諸説あるなかで、最も端的に表現されているのを引用してみたい。大同二年（西暦八〇七年）に坂道が整備されたので、その呼び名が生まれた」というものだ。それにしても賑いのすごさに驚かされる。焼けつくような暑さをもとめせず観光客が引きも切らず行き交う姿は、たくましいの一語に尽きる。若いカップルや女性たちの浴衣姿は涼しさを誘い、京の夏にふさわしい風物詩となつて目を楽しませてくれる。色とりどりの浴衣は古きよき京の街にすがすがしい風景を見せてくれると同時に、美しさをもたらす光景が古都に彩りをそえる。

（写真・文 樋口健二）